与党の独裁政治許す 比例31削減法案は撤回を

日本共産党　田村智子委員長が求める



記者会見する田村智子委員長＝12日、国会内
（写真はしんぶん赤旗提供）

日本共産党の田村智子委員長は12日、国会内で記者会見し、自民と日本維新の会、国民民主の3党が同日、衆院比例定数31削減法案を衆院に共同提出したことについて「断固抗議し、強く撤回を求める」と表明しました。

女性やマイノリティーなどの声がますます届かなくなり 政治腐敗がさらに進みかねない

会見動画はコチラから YouTube

田村氏は、日本の国会議員の定数は歴史的にも国際的にも少ないとして「衆院定数を削減する道理は一片もない」と指摘。国会議員は主権者・国民の代表であり、「日本共産党として定数を増やす改革こそ必要だと求めてきた」と述べました。

3党の法案は、比例のみを31減らすという、かつてない定数の大幅削減を盛り込んでいます。田村氏は、多くの死票を生むなど民意を切り捨てる小選挙区は温存し、比例代表のみを削れば「多様な民意を反映する比例の機能を後退・縮小させ、ますます小選挙区中心の制度になってしまう」と批判。女性やマイノリティーなどの声が届きにくくなる一方、政治腐敗がいっそう深まりかねないと述べました。

また、「与党の議席占有率を高め、与党の独裁政治を許す選挙制度になってしまう」と強調。現状でも、自民は衆院比例得票率で約36％にもかかわらず、衆院で３分の２の議席を得ていると指摘。定数削減法案が通れば、さらに与党の議席占有率が高まる試算も示されていると述べ「選挙制度の改革は、いかに国民の多様な民意を反映するかに本質がある。そうした抜本的な改革を行うことこそ強く求めていく」と主張しました。

現行定数比例176の場合（2026衆院選結果）

	小選挙区	比例	議席数	占有率
自　民	249	81	330	70.96
維　新	20	13	33	7.09
中　道	7	35	42	9.03
国　民	8	18	26	5.59
参　政	0	14	14	3.01
みらい	0	11	11	2.36
共　産	0	4	4	0.86
減　ゆ	1	0	1	0.21
れいわ	0	0	0	0
保　守	0	0	0	0
社　民	0	0	0	0
無所属	4	0	4	0.86
合計	289	176	465	

比例定数31削減で145の場合（修正サン・ラグ式）

	比例	獲得数	占有率
自　民	60	309	71.19
維　新	12	32	7.37
中　道	30	37	8.52
国　民	17	25	5.76
参　政	13	13	2.99
みらい	9	9	2.07
共　産	4	4	0.92
減　ゆ	0	1	0.23
れいわ	0	0	0
保　守	0	0	0
社　民	0	0	0
無所属	4	4	0.92
合計	145	434	

※いのちの党は旧れいわ新選組
※衆院選結果は比例の名簿不足で他党に回った議席は考慮せず。そのため実際の議席数と違うことがある
※獲得数は小選挙区と比例を合わせた議席。小選挙区のデータは全て共通
※占有率は小数点第２位以下を切り捨て。そのため合計が１００にならない場合がある

しんぶん赤旗
日刊紙電子版「最大2か月無料」キャンペーン
購読・お試しコチラから

国民の声を削減する比例削減ストップへ力をあわせましょう
日本共産党 参議院議員 山添 拓



東京民報
ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX03-5972-1590
2026年11月号外　日本共産党の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9平和会館5階）1965年11月12日 第三種郵便物認可

与党の独裁政治許す 比例31削減法案は撤回を

日本共産党　田村智子委員長が求める



記者会見する田村智子委員長＝12日、国会内
（写真はしんぶん赤旗提供）

日本共産党の田村智子委員長は12日、国会内で記者会見し、自民と日本維新の会、国民民主の3党が同日、衆院比例定数31削減法案を衆院に共同提出したことについて「断固抗議し、強く撤回を求める」と表明しました。

女性やマイノリティーなどの声がますます届かなくなり政治腐敗がさらに進みかねない

会見動画はコチラから YouTube

田村氏は、日本の国会議員の定数は歴史的にも国際的にも少ないとして「衆院定数を削減する道理は一片もない」と指摘。国会議員は主権者・国民の代表であり、「日本共産党として定数を増やす改革こそ必要だと求めてきた」と述べました。

3党の法案は、比例のみを31減らすという、かつてない定数の大幅削減を盛り込んでいます。田村氏は、多くの死票を生むなど民意を切り捨てる小選挙区は温存し、比例代表のみを削れば「多様な民意を反映する比例の機能を後退・縮小させ、ますます小選挙区中心の制度になってしまう」と批判。女性やマイノリティーなどの声が届きにくくなる一方、政治腐敗がいっそう深まりかねないと述べました。

また、「与党の議席占有率を高め、与党の独裁政治を許す選挙制度になってしまう」と強調。現状でも、自民は衆院比例得票率で約36％にもかかわらず、衆院で3分の2の議席を得ていると指摘。定数削減法案が通れば、さらに与党の議席占有率が高まる試算も示されていると述べ「選挙制度の改革は、いかに国民の多様な民意を反映するかに本質がある。そうした抜本的な改革を行うことこそ強く求めていく」と主張しました。

現行定数比例176の場合（2026衆院選結果）

	小選挙区	比例	議席数	占有率
自　民	249	81	330	70.96
維　新	20	13	33	7.09
中　道	7	35	42	9.03
国　民	8	18	26	5.59
参　政	0	14	14	3.01
みらい	0	11	11	2.36
共　産	0	4	4	0.86
減　ゆ	1	0	1	0.21
れいわ	0	0	0	0
保　守	0	0	0	0
社　民	0	0	0	0
無所属	4	0	4	0.86
合計	289	176	465	

比例定数31削減で145の場合（修正サン・ラグ式）

	比例	獲得数	占有率
自　民	60	309	71.19
維　新	12	32	7.37
中　道	30	37	8.52
国　民	17	25	5.76
参　政	13	13	2.99
みらい	9	9	2.07
共　産	4	4	0.92
減　ゆ	0	1	0.23
れいわ	0	0	0
保　守	0	0	0
社　民	0	0	0
無所属	4	4	0.92
合計	145	434	

※いのちの党は旧れいわ新選組
※衆院選結果は比例の名簿不足で他党に回った議席は考慮せず。そのため実際の議席数と違うことがある
※獲得数は小選挙区と比例を合わせた議席。小選挙区のデータは全て共通
※占有率は小数点第2位以下を切り捨て。そのため合計が１００にならない場合がある

しんぶん赤旗
日刊紙電子版「最大2か月無料」キャンペーン
購読・お試しコチラから

国民の声を削減する比例削減ストップへ力をあわせましょう

東京民報
ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX03-5972-1590
2026年11月号外　日本共産党の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9平和会館5階）1965年11月12日 第三種郵便物認可